



みどり
水土里ネット

21世紀の農の夢を創る

ホームページアドレス

<http://www.midorinet-miyazaki.com/>

目次

1. 「高千穂郷・椎葉山地域」世界農業遺産認定	2
2. 平成 28 年度農業農村整備事業関係予算概算決定の概要	3
3. 平成 27 年度 水土里ネット役職員研修会開催	4
4. 宮崎西小学校 5 年生が天神ダムを見学	5
5. 非補助農業基盤整備資金のご案内	5
6. 水土里ネット宮崎第 58 回通常総会事前説明会のご案内	6
7. 水土里ネット宮崎第 58 回通常総会のご案内	6
8. 3 月の予定	6



千切り大根干しの様子(国富町)

「高千穂郷・椎葉山地域」世界農業遺産認定

昨年 12 月 15 日国連食糧農業機関 (FAO) の委員会が、イタリア・ローマで開催され、本県の高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、椎葉村、諸塚村の 5 町村からなる「高千穂郷・椎葉山地域」が世界農業遺産に認定された。



認定報告を受けて、喜び関係者 (内田欽也副知事左から4番目)



←ローマ会場で 委員へアピールする 河野俊嗣知事

■高千穂郷・椎葉山地域の認定概要

同地域は高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、椎葉村、諸塚村の 5 町村で構成されており、標高約 1,000m ~ 1,700m 級の九州山地に囲まれ、耕地面積は 4,059ha と総面積 (141,056ha) のわずか 3% である。このように険しい山間地のため、水の確保に大変苦労していた人々は、数十キロメートルも離れた山奥に水源を求め、急峻な山腹に総延長 500km 以上の「山腹水路」を建設した。

また、稲作や茶栽培、シイタケや肉用牛の生産などを組み合わせた複合経営が営まれ、共同作業を通じて養われた強力な地域コミュニティの構築により、地域一体となった神楽などの伝統文化が次世代へ継承された。さらには、木材生産のための針葉樹林とシイタケ生産のための広葉樹林が織りなすモザイク林等の良好な森林が保全管理されてきた。

このように山間地の環境と共生して農林業の複合経営を確立し、地域一体となって神楽など特色ある伝統文化を次世代へ継承している取り組みが高く評価された。



棚田の風景 (日之影町)

* 世界農業遺産 (GIAHS) とは

伝統的な農業・農法と、それによって育まれた文化や土地景観、生物多様性に富んだ世界的に重要な地域について、それらの保全と持続的な活用が図られることを目的として、国連食糧農業機関 (FAO) が認定するものです。

平成28年度農業農村整備事業関係予算概算決定の概要

区 分	27年度 予算額	28年度 概算決定額A	(27年度補正追加額)	
			補正額B	A+B
	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)
農業農村整備事業	2,753 —	2,962 (107.6%)	990 —	3,952 (143.6%)
農山漁村地域整備交付金（農業農村整備分）	735 —	735 (100.0%)	— —	735 (100.0%)
農地耕作条件改善事業（非公共）	100 —	123 (122.7%)	— —	123 (122.7%)
計	3,588 —	3,820 (106.5%)	990 —	4,810 (134.1%)

※1 下段（）書きは27年度予算額との比率である。

※2 27年度補正額はTPP関連対策を含む。

農業農村整備事業の概要

事 項	27年度 当初 予算額①	27年度 補正額 ②	28年度 概算 決定額③	対前年度比 ③/①	27年度補正額+ 28年度概算決定額	
					②+③=④	対前年度比 ④/①
	(億円)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
農業農村整備事業						
国営かんがい排水	1,053	90	1,179	111.9	1,269	120.5
国営農地再編整備	229	230	176	76.9	406	177.2
国営総合農地防災	228	50	262	114.9	312	136.8
直轄地すべり	19	—	15	81.6	15	81.6
水資源開発	69	—	70	101.2	70	101.2
農業競争力強化基盤整備						
うち農業競争力強化基盤整備	341	565	365	107.0	930	272.8
うち農業基盤整備促進	225	—	61	27.0	61	27.0
うち農業水利施設保全合理化	45	15	69	153.9	84	187.5
うち水利施設整備（農地集積促進型）	6	—	6	100.0	6	100.0
農村地域防災減災	280	40	508	181.2	548	195.5
土地改良施設管理	155	—	156	100.4	156	100.4
その他	102	—	96	93.7	96	93.7
計	2,753	990	2,962	107.6	3,952	143.6

※1 計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

※2 27年度補正額はTPP関連対策を含む。

平成27年度 水土里ネット役職員研修会開催

本会は、去る 1 月 19 日 13 時 30 分より土地改良会館 4 階研修室において、県内水土里ネットの役職員約 220 名の参加のもと、『平成 27 年度 水土里ネット役職員研修会』を開催した。



函師課長補佐



主催者挨拶を行う猪股常務理事



三善課長



野崎主査



進藤顧問

はじめに、主催者を代表して猪股敏雄常務理事が「国の平成 28 年度当初の農業農村整備事業予算の概算決定が発表され、3,820 億円と対前年度比 106.5% となっておりますが、依然として平成 22 年度に大幅削減されて以来大変に厳しい状況が続いております。今後とも本会といたしましては、会員の皆様と連携を図りながら、農業生産基盤の整備や保全管理事業の推進に最善の努力を尽くして参ります。」と挨拶した。

その後研修に入り、函師課長補佐より、農業農村整備事業予算及び各種事業の概要について説明された。次に、野崎主査より、土地改良法第 132 条 1 項に定める検査での指摘事項を例にあげて説明された。

また、組織運営基盤や事業実施体制の強化に向けた「土地改良区体制強化基本計画」の策定について話された。

講演では、三善課長より、幅広い分野にわたる知識とユーモアを交えて「お金で買えないもの（愛・歴史・天候）で成り立っているものが農業である。農村の知恵を生かし、郷土愛にどう火を付けるかがポイント。」など地域活性化策へのヒントなどが説明された。

最後に、進藤顧問が「日本の食料自給率は、主要先進国の中で最低水準であり、この食料自給率の低下は、食料・農業・農村が一体となっていたものが、それぞれ離れてきたからではないかと考えている。未来の子供たちのためにも、食料自給率を回復し『安全で安心な食』『大切な農地と水』『美しい農山漁村』を守り抜かなければならない」と講演された。

◇ 研 修

① 「農業農村整備事業の情勢について」

宮崎県農村整備課 課長補佐

函師 郁夫

② 「土地改良区検査の着眼点と通知関係について」

宮崎県農村整備課 土地改良指導担当主査

野崎 泰樹

◇ 講 演

① 「食と農を基盤とした、地域の活性化」

九州農政局農村計画課 課長

三善 浩二

② 「今後の農業農村振興について」

都道府県水土里ネット会長会議 顧問

進藤 金日子

宮崎西小学校 5 年生が天神ダムを見学

本会は、「中山間ふるさと水と土保全基金事業」を活用し、ダムや頭首工など農業用施設の役割、農業用水の重要性、さらには施設の保安全管理の必要性を理解してもらうために、将来を担う小学生を対象に施設見学会を実施している。

今回は、去る 1 月 21 日（木）宮崎市立宮崎西小学校 5 年生 56 人を対象に天神ダムの施設見学会を行った。

はじめに、ダムを管理する大淀川右岸土地改良区丸目賢一理事長（水土里ネット宮崎会長）が、ダムが造られた目的、規模、活用方法などについて説明された。

その後、各クラスに分かれ、ダムの堤体や監査廊の一部を徒歩移動しながら、ダムの全景や洪水吐、さらには管理棟にあるダム操作室を見学した。

子供達は「ダムの役割やダムの水が農家の人や自分たちのために役に立っていることがよく分かった。」と話していた。



ダムの概要について説明を行う
丸目理事長

非補助農業基盤整備資金のご案内

■非補助農業基盤整備資金とは

非補助農業基盤整備資金は、水土里ネット等が国からの補助を受けないで、かんがい排水やほ場整備などの土地改良事業に取り組み、農業生産基盤の整備・保全の推進を図る場合、日本政策金融公庫（旧農林漁業金融公庫）が農家負担の軽減を目的に、水土里ネット等に対し低利で融資する資金です。

また、農業集落排水施設の整備や水土里ネットの事務処理合理化によるシステム整備等の資金にも利用できます。

この資金は、県や市町村が単独で行う事業はもちろん、農家の方が自己資金のみで事業を行う場合にも借入ができます。

■融資の条件について

●貸付限度額

複数年にわたる事業の場合、各年度とも水土里ネット等が当該年度に負担する額までとなっています。（ただし、融資 1 件当たりの最低額は 50 万円となっています。）

●貸付利率

0.60%（平成 28 年 1 月 21 日現在）

* 固定金利であり、償還が終わるまで適用される金利は変わりません。

* 金融情勢により貸付金利は変動しますので、直近の利率についてはお問い合わせ下さい。

●償還期限

最長 25 年（据置期間 10 年以内を含む。）になっており、事業内容に応じて設定出来ます。

●償還方法

元利均等償還、元金均等償還のいずれかを選択出来ます。

●融資対象事業

かんがい排水、畑地かんがい、ほ場整備、暗渠排水、農業集落排水など、幅広い事業について、融資対象としています。

問い合わせ先：水土里ネット宮崎 企画課 大原 TEL 0985-24-3361 まで

水土里ネット宮崎第58回通常総会事前説明会のご案内

事前説明会は、毎年通常総会前に会員の皆様に事前に提出議案の詳細を説明させていただくと共に、管内毎の会員の皆様が一同に会し連携を深め、本会の運営について一層のご理解をいただく機会としています。多くの会員の皆様のご出席をお願いいたします。

管内	月日	時間	会場
中部	3月2日(水)	14:00~16:00	宮崎市柳丸町388-14 『宮崎県土地改良会館 4階研修室』 TEL 0985-24-3022
南那珂	3月2日(水)	10:00~12:00	日南市戸高1-12-1 『宮崎県日南総合庁舎 1階第5会議室』 TEL 0987-23-4311
北諸県	3月4日(金)	10:00~12:00	都城市年見町5街区27号 『宮崎県土地改良事業団体連合会 南部事務所 2階会議室』 TEL 0986-25-4694
西諸県	3月4日(金)	14:00~16:00	小林市細野367-2 『宮崎県小林総合庁舎 3階3C会議室』 TEL 0984-23-3164
児湯	3月8日(火)	14:00~16:00	児湯郡高鍋町大字北高鍋3870-1 『宮崎県高鍋総合庁舎 3階大会議室』 TEL 0983-22-1362
東臼杵	3月8日(火)	9:30~11:30	延岡市野田町1606-1 『延岡市土地改良区 2階会議室』 TEL 0982-32-1957
西臼杵	3月7日(月)	14:00~16:00	西臼杵郡高千穂町大字三田井22 『宮崎県西臼杵支庁 別館2階大会議室』 TEL 0982-72-2181

水土里ネット宮崎第58回通常総会のご案内

第58回通常総会および第58回土地改良功労者表彰式を下記により開催いたします。
多くの会員の皆様のご出席をお願いいたします。

記

日時／平成28年3月23日(水) 10時00分より
場所／宮崎市柳丸町「宮崎県土地改良会館 4階研修室」
TEL.0985-24-3022 (代表)

3月の予定

23日 水土里ネット宮崎第58回通常総会及び第58回土地改良功労者表彰式 (宮崎市)
25日 全国水土里ネット第58回通常総会及び第57回土地改良功労者表彰式 (東京都)